



第76回東京全国大会速報

大会テーマ

『変化』～高めよう協励精神～

開催日 2025年(令和7年)6月21日(土)、22日(日)

会場 東京ビッグサイト(会議棟)

2025年(令和7年)6月21日(土)、22日(日)に東京都江東区にある東京ビッグサイト(会議棟)において第76回東京全国大会が開催され、総勢928名が参加した。両日とも梅雨とは思えない暑さのなかでの大会となった。

第1日は午後4時に会議棟1階レセプションホールにて賛助メーカー、日邦商事(株)取り引きメーカーによる展示が始まり、午後4時30分より1階ロビーで受け付けが始まった。その後午後5時より6階605-608会議室で永島正敏常任理事が司会に立ち、西脇宏組織委員の先導で協励会歌斉唱、協励十訓の唱和が行われた後、佐野智会長の挨拶があった。

続いて神奈川・(有)潮田薬局の山田恭平先生、大阪北・ビクトリードラッグ箕面店の伊藤太先生による協励式ケースレポートの発表に続き、「私が気になる新商品」をテーマに混合協励会が行われた。その後、東京多摩・マスキ薬局の城所^{きどころなおと}巨人先生、東京城北・マリンカ薬局の佐藤秀俊先生、道北・(有)コマヤ薬局の松田泰武先生が代表して決意発表をした後、星野悟組織委員長の先導による協励五省が唱和され、締めくくられた。

その後、会場を1階レセプションホールに移し、午後7時30分から永島常任理事の司会により懇親夕食会が始まった。佐野会長の挨拶に続いて(公社)

日本薬剤師会会長の岩月進さまを来賓としてお迎えして挨拶をいただいた。そして小野村淳関東甲信越合同支部長の発声による乾杯が終わると、会場内は各所で歓談する会員の笑顔であふれていった。楽しい時間はあっという間に過ぎ、笹谷則之副会長の中締めにより1日目は終了となった。

第2日は7階国際会議場において、八田三紀常任理事の司会で午前9時30分にスタートした。笹谷副会長の開会宣言に続いて辻伸常任理事の先導による国歌、協励会歌斉唱、協励十訓の唱和が行われ、引き続き令和6年度に物故された会員、会員配偶者に黙とうが捧げられた。



神奈川・山田恭平先生



大阪北・伊藤太先生



懇親夕食会



第2日



会長挨拶 佐野智会長



来賓



会長表彰授与



会長感謝状授与

特別講演 アーティスティックスイミング
元日本代表ヘッドコーチ 井村雅代氏

展示



その後、来賓が入場され佐野会長の挨拶に続いて日本薬剤師会会長の代理として副会長の渡邊大記さま、参議院議員の本田顕子さま、同じく神谷政幸さまの代理として秘書の五十嵐哲也さま、厚生労働大臣の代理として厚生労働省医薬局総務課課長の重元博道さま、東京都知事の代理として東京都保健医療局健康安全部食品医薬品安全担当部長の稲見成之さまが挨拶をされた。来賓退出後、功労のあった会員に会長表彰、会長感謝状が佐野会長から授与された。

大会は第76回定時総会に移り、議長として小野村関東甲信越合同支部長、副議長として鹿倉康孝東京合同支部

長が選出され、第1号議案「令和6年度事業報告承認の件」、第2号議案「令和6年度収支決算承認の件」が諮られ、満場一致で承認された。総会終了後、経営室分科会、研修室分科会、事業室分科会が各会場で行われた。

分科会終了後は昼食休憩となり、展示会場には多くの会員が訪れた。午後2時にはアーティスティックスイミング元日本代表ヘッドコーチの井村雅代氏が「『人を育てる』～教える力～」と題して特別講演を行った。東京五輪、世界選手権における選手育成のエピソードを通じて、指導者として心がけていたことを語っていただき、大きな拍手とともに特別講演は終了した。

その後司会の八田常任理事より大会中のドネーション17万9,010円、協励特別災害基金19万3,000円のご協力への謝意が述べられ、白木浩一副会長から閉会の挨拶があった。最後に高橋善三常任理事の指揮による協励ソング「またの日を」を参加者全員で歌い、2日間の大会は幕を閉じた。

来年2026年（令和8年）6月20日（土）、21日（日）に開催される第77回東京全国大会での再会を約束し、散会となった。